

# 行政減量・効率化有識者会議（第63回）議事概要

## 1. 日時

平成21年2月13日（金）14：00～16：00

## 2. 場所

総理官邸4階大会議室

## 3. 出席者

甘利明行政改革担当大臣

### 〔委員〕

茂木友三郎（座長）、逢見直人、翁百合、小幡純子、樺谷隆夫、菊池哲郎、森貞述の各委員

### 〔専門委員〕

梶川融、草野満代の各専門委員

### 〔事務局〕

福井良次局長、青木一郎次長ほか

### 〔厚生労働省〕

外口崇医政局長ほか

### 〔農林水産省〕

内藤邦男林野庁長官、福田隆政林野庁国有林野部長、沼田正俊林野庁森林整備部長ほか

### 〔総務省〕

望月達史大臣官房審議官ほか

## 4. 主な議題

- 「独立行政法人整理合理化計画」のフォローアップについて
  - ・ 国立病院機構
- 国有林野事業の独立行政法人化等について
- 地方公営企業等金融機構法の改正について
- 経済対策における政策金融の対応について

## 5. 議事の経過

### （開会）

#### （「独立行政法人整理合理化計画」のフォローアップについて）

主務省から説明の後、委員等より以下の意見が出された。

### 〔国立病院機構（厚生労働省）〕

- ・ 非公務員化の検討期限まであと1か月余であるが、予定通り、今年度中に結論が出るようにすべき。ずるずると長引かせるべきではない。
- ・ スト権について説明があったが、危機管理の時の確実な対応は、非公務員か

公務員かに関わりなく、現時点でも確立されていなければならない。非公務員では業務ができないという理由はないのではないか。

- ・ジェネリック医薬品、薬の共同購入などの取組みを先進的に取り入れ、他に波及するようにしてほしい。
- ・人件費の現状は課題が多い。業務の民間委託、PFI などの取組みにより、人件費、定員が膨張しないよう、減らしていくべき。また、国立病院が看護師を集めると、民間病院が看護師不足になるという点も、配慮すべき。
- ・経常利益が 289 億円の黒字に改善されたと言うが、うち 150 億円以上は減価償却費や借入金利息の減によるものであるから、今後の施設の老朽化、設備投資の増を考えると、借入金を返済していくには、まだまだ課題が多い。努力をしてもらいたい。一方、政策医療コストの分析に取り組んでいることは、高く評価したい。
- ・再生プラン（経営改善計画）により、赤字病院をどこまで減らしていくのか。
- ・民間に病院を売却したことによって効率が良くなれば、その方が良い場合もある。
- ・遊休資産について、病院廃止後、数年が経過しているのに、まだ処分が決まらないのか。また、看護師養成所跡を、病院がカルテの保管庫や更衣室などに使用しているところがあるが、売却などの有効活用をすべきではないのか。

#### **(国有林野事業の独立行政法人化等について)**

主務省から説明の後、委員等より以下の意見が出された。

- ・行革推進法及び関係の閣議決定に従って、平成 22 年 4 月からの独法化に向けて着実に準備を進めるべき。
- ・人工林一辺倒で考えるのではなく、コスト等を総合的に考えて天然林に戻すこともケースバイケースで考えられるべき。
- ・新たに設置される独法が承継予定の債務（約 6,500 億円）について、着実に償還が進むように、償還スケジュールを具体的に示すなど計画的に取り組んでいくべき。
- ・国産材は使いたいという需要があつても、流通面で対応できていないのではないか。新たな独法においては、木材流通のビジネスモデルにも取り組んでほしい。

#### **(地方公営企業等金融機構法の改正について)**

主務省から説明の後、委員等より以下の意見が出された。

- ・地方が責任を持って資金調達するという方向性は理解するが、その前提として審査体制の充実が必要。
- ・これまで財政融資資金から地方一般会計への貸付を行っている財務省理財局には、審査ノウハウの蓄積があり、連携も検討してはどうか。
- ・（新しい機構が適切に運営されるのかという懸念に対して）全体としての縮減方向は維持されており、一方、財政健全化法が施行され、住民監視も行われるはず。さらに、地方公共団体が個別の審査をしっかりやっていけば大丈

夫ではないか。

#### (経済対策における政策金融の対応について)

事務局から報告の後、委員等より以下の意見が出された。

- ・ 民間金融機関の融資態度は相当厳しく、大会社も一部資金繰りが難しいところも出ている。また、もともと医療等の分野では必要な長期資金を民間では出しづらい。このような時は、政策金融機関は、金融業務を行う独法を含め、きめ細やかな対応を行う必要がある。

#### (閉会)

〈文責：行政改革推進本部事務局（速報のため事後修正の可能性あり）〉

※ 今回会議の資料は、行革事務局ホームページの次の箇所に掲載しています。

<http://www.gyoukaku.go.jp/genryoukourituka/dai63/shiryou.html>